

はえばる議会だより

平成30年
3月定例会

NO. **201**

平成30年5月18日発行



平成30年度予算決まる 2

今年度の注目事業 4

手話及び障がいの特性に応じた多様なコミュニ

ケーション手段の利用促進に関する条例可決... 8

11人の議員が一般質問 13

こいのぼり掲揚式
「こいのぼり 欲しい人
は〜い」



写真：さんご保育園

題字：玉城 麻優子さん
(津嘉山小学校6年生)

はえるん

平成30年度一般会計133億4千万円・特別会計57億円9千万円

国保の県単位化 平成35年度までに赤字解消へ

3月 定例会

3月2日～27日までの26日間の会期で開かれました。平成30年度予算を中心に審議し、6会計、また、すべての議案を可決し、一般質問は11人の議員が質問しました。

予算の「選択と集中」

平成30年度予算は、町民サービスを維持しつつ、国民健康保険特別会計の赤字解消に取り組み他、年々増大している児童福祉を始めとする高齢者、障がい者福祉に対応できるような事業の「選択と集中」をキーワードに編成されました。

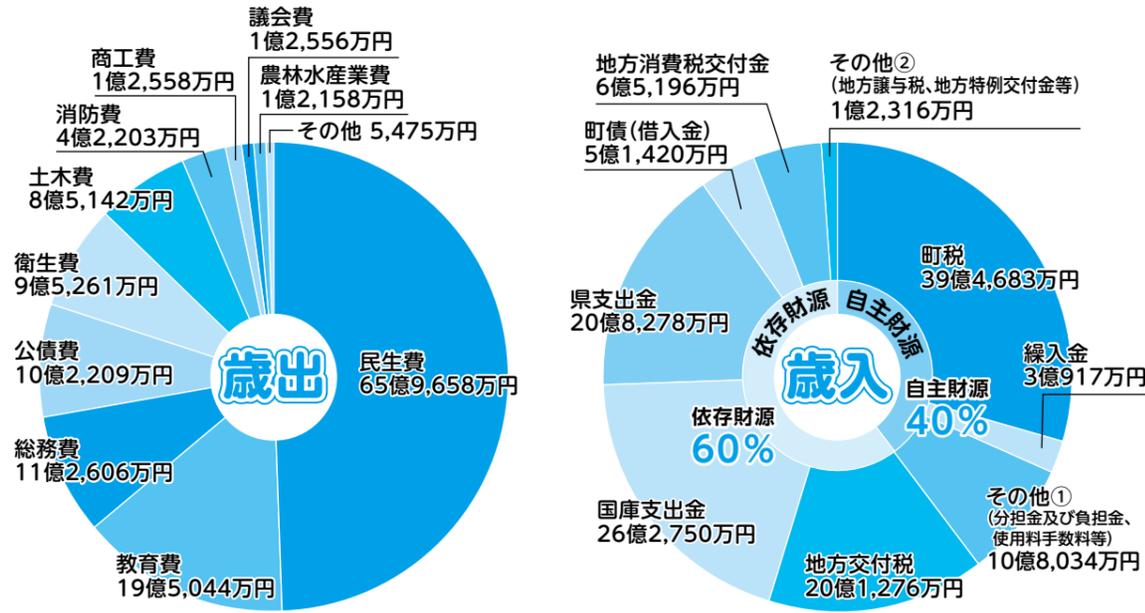
予算は一般会計で1点の留意事項を付け可決

「一般会計予算」

南風原南インターチェンジ周辺地区計画 策定委託業務について

南風原南インターチェンジ周辺は第五次南風原町総合計画で新規産業集積ゾーンとなっている。計画策定に向けてはゾーニング（土地利用構想）をはっきり持ち、丁寧に進めること。

一般会計 133億4,870万円



一般会計予算は、133億4,870万円、29年度より0.4%減となりました。

■歳入：自主財源は対前年度比7.5%増となりました。主な要因は、町税が3.2%の増や、財政調整基金(貯金)を取り崩し、繰入れを行ったことによるものです。依存財源は前年度比5%減となりました。地方交付税は対前年度比5.9%の減を見込んでいます。

■歳出：扶助費(住民福祉のための経費)は前年度より3億1,625万円(7.5%)増えました。認可保育園の運営費及び3歳児以上主食費等の増加、こども医療費助成金5%増が挙げられます。投資的経費は対前年度比28.9%の減となります。新規に認可保育園2園増設や北丘小西側避難通路整備、幼稚園の空調設備整備などの増はあるが、地域振興資料館整備事業補助金の減や認可保育園分園及び増改築による保育所整備交付金の減などがありました。

扶助費3億1,625万円増
住民福祉費は毎年増

用語の説明	
歳出	民生費 お年寄りや児童福祉、保育所運営 教育費 幼稚園・小中学校教育や生涯学習 総務費 職員人事や役場全体の管理 公債費 借金(町債)の返済 衛生費 ごみ処理や予防接種 土木費 道路や河川、公園の整備
歳入	町税 みなさまからの税金 繰入金 町の貯金を下ろして使う金額 国・県支出金 使う目的が決まっている国や県からの補助金 地方交付税 自治体運営の均衡を保つため国から配分される金額 町債 町の借金

平成30年度 いま、町の財政は？

一般会計+特別会計

- 当初予算総額は？
191億3,890万円
町民1人あたり 49万円
- 今年度の町の借金は？
6億8,640万円
一般会計………5億1,420万円
下水道事業………1億4,880万円
土地区画整理事業…2,340万円
- 平成30年度末の借金残高見込みは？
165億6,105万円
町民1人あたり 42万7千円
- 基金の合計(11基金)平成30年3月末の預金は？
11億5,605万円
町民1人あたり 2万9千円
- 平成30年度の町の配分額は？
基本枠 4億5,600万円
特別枠 1億7,530万円
特別枠=事業の必要性や有効性を審査し、県より配分される額

※人口3万8,700人(平成30年3月末現在)

みんなのお金の使いみち

認可保育園 2園新設
事業費 4億2700万円

待機児童解消を目的に、2園の保育園を新設する予定です。



待機児童問題解決に向けて

住宅リフォーム助成補助金
事業費 200万円

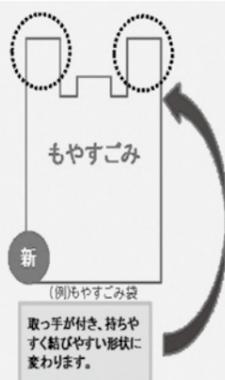
平成30年度より補助対象の工事をバリアフリー化や省エネ、耐久性の向上とします。補助率は工事費の2割で上限は20万円です。

町指定のごみ袋、形・価格変更
事業費 2016万円

平成30年6月からごみ袋の価格(手数料)と形(U字型に変更)が変わります。導入時期、旧ごみ袋の使用期限、価格増の周知徹底に取り組みます。尚、歳入はごみの減量化、リサイクル推進の啓発、組合負担金への対応費等に充てられます。

☆指定ごみ袋の変更内容

ごみ袋の種類	ごみ袋の価格
もやすごみ (大) 10枚/1組	200円→300円
もやさないごみ (大) 10枚/1組	150円→200円
もやすごみ (中) 10枚/1組	150円→200円
もやさないごみ (中) 10枚/1組	100円→170円
もやすごみ (小) 10枚/1組	150円→0円
もやさないごみ (小) 10枚/1組	100円→0円
有害・危険ごみ (中) 10枚/1組	150円→0円 <small>※ご家庭にある透明袋を使用してください。</small>
有害・危険ごみ (小) 10枚/1組	100円→0円 <small>※ご家庭にある透明袋を使用してください。</small>



暮らしに身近な予算

平成30年度
注目事業を
ピックアップ

特定健診でTポイントを付与検討
事業費 108万円

特定健診受診率向上に向けて、健診を受けた方にTポイントを付与するサービスを検討中です。県医師会とタイアップして本町・豊見城市・南城市で行います。



**南風原南インターチェンジ
周辺地区の開発計画策定委託業務**
事業費 500万円

新規集積ゾーンとなっている南風原南インター周辺地区の開発計画が始まります。議会では計画の策定に当たってはゾーニング(土地利用構想)をはっきり持ち、丁寧に計画を進めるよう留意事項をつけました。(関連記事P2、P11)

南風原町産業の発展



南風原大学運営事業
事業費 21万円

南風原町についての講座を開催。町の発展や人材育成につながります。



幼稚園空調設備設置
事業費 2140万円

南風原町内の各幼稚園に空調設備を整備します。沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)を利用します。補助率は8割です。



▲幼稚園で新聞紙遊び

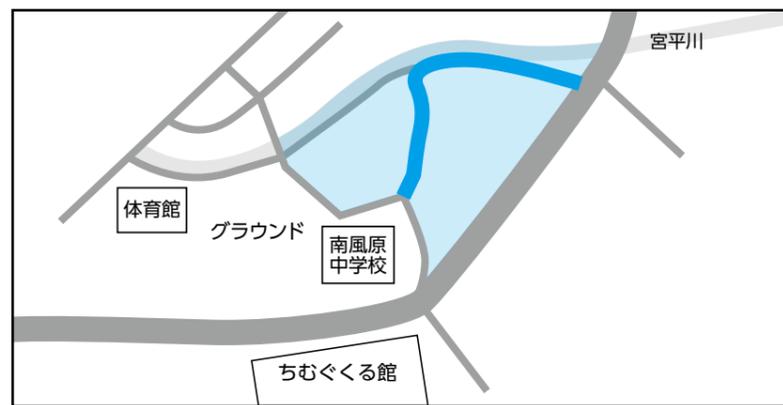
教育施策の
充実・強化



**宮平地区
(南風原中学校プール跡地周辺)
地区計画の道路整備**
事業費 1000万円

宮平地区計画の基礎となる道路を整備します。

市街化区域へ基盤となる道路整備



■各会計別の予算比較表

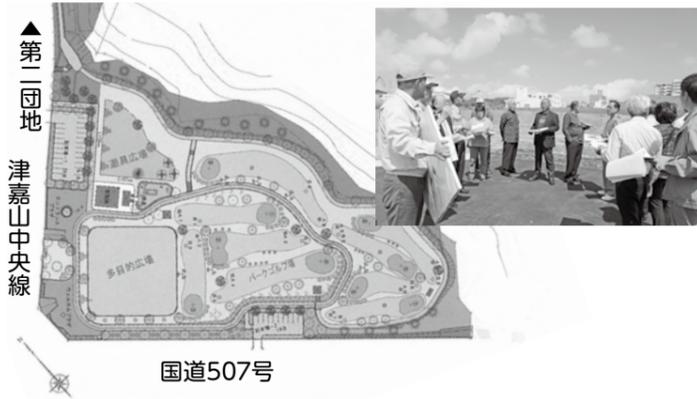
会 計	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率	
一 般 会 計	133億4870万円	133億9709万円	▲4839万円	▲ 0.4%	
特別会計	国民健康保険	40億7505万円	54億4259万円	▲13億6754万円	▲ 25.1%
	後期高齢者医療事業	2億8843万円	2億6320万円	2523万円	9.6%
	下水道事業	6億8818万円	7億2439万円	▲3621万円	▲ 5.0%
	土地区画整理事業	7億1697万円	9億8280万円	▲2億6583万円	▲ 27.0%
	農業集落排水事業	2157万円	2953万円	▲796万円	▲ 27.0%
合 計	191億3890万円	208億3960万円	▲17億70万円	▲ 8.2%	

現場調査

予算審査のため、全員で現場を調査しました。町のお金が適切に活用されるか、直接見て審査の参考にしました。

津嘉山公園整備事業

津嘉山の区画整理地内に整備される公園の進捗状況と今年度の整備箇所（多目的広場）などを確認しました。



現場調査

やまびこ保育園認可化支援

やまびこ保育園は定員60人の認可保育園に移行します。現場での進捗状況等確認しました。



土地区画整理事業

保留地3画地の処分を予定しています。予算総額は昨年度に比べ27%の減となっています。旧津嘉山ハイツの土地利用が早期に図れるよう整備します。

下水道事業

津嘉山北土地区画整理事業区域を重点地区として整備していきます。また、雨水整備では浸水解消を早期実現できるように引き続き照屋地区の整備を進めます。

国民健康保険

平成30年度から県も保険者となり財政運営の責任主体となります。市町村は引き続き保険者として資格管理、給付、賦課徴収等を行います。

ひとこと特別会計

平成30年度の特徴



後期高齢者医療保険

後期高齢者医療保険料は被保険者が増えたことにより2,207万円の増となります。※保険料は後期高齢者医療広域連合へ納められます。

農業集落排水事業

神里地区汚水処理施設の太陽光パネル設置前の平成24年度と設置後の平成28年度では、使用電力が21.8%減、使用料金は18.5%減になっています。

南風原小学校教室
新增築工事

生徒数の増加に対応するため教室を増築します。現在、多目的スペースとして使用されている普通教室へ変更し、併せて空調設備の整備も確認しました。



津嘉山小学校

南側避難経路整備

災害時、小学校は避難所に指定されています。津嘉山小南側の集落からの避難通路です。本事業で幅員の拡幅やガードレールを整備することで、災害が起きた際に住民が安全に避難できるように整備します。



津嘉山中央線街路事業

津嘉山地区の町道整備事業です。補償3件予定しています。整備による通行止めを行わないことを確認しました。



人事
全会一致
で同意

人権擁護委員
決まる

人権擁護委員は地域の皆さんから人権相談を受けて問題解決の手助けをしたり、法務局と連携して人権侵害による被害者を救済したり、人権について関心を持ってもらえるよう、啓発活動を行う民間のボランティアです。任期は3年です。

固定資産
評価審査委員決まる

固定資産課税台帳に登録された事項の不服申し立てに対する審査を専門的な立場から審査します。委員は3人で任期は3年です。

- ・赤嶺広美氏（喜屋武）
- ・田本政子氏（喜屋武）
- ・仲村博幸氏（津嘉山）
- ・金城宏伸氏（津嘉山）

・大城徳明氏（兼城）

条例
全会一致
で可決

南風原町手話及び障がいの特性に応じた多様なコミュニケーション手段の利用促進に関する条例

沖縄戦でスパイ視された歴史を条例前文に盛り込んだ内容を確認し可決しました。

「手話は言語である」という認識に立ち、町民に広め、障がいがあるなしに関わらず、双方が心豊かに暮らせる社会を目指す目的で制定された条例です。かつて沖縄戦では手話を使った町民がスパイ視されるという実体験があり、その歴史を条例前文に盛り込んだ部分は、南風原町独自の内容であることを確認しました。



▲傍聴席で手話通訳が委員長報告等を同時通訳しました。

国民健康保険県単位化に伴う条例の一部改正

国民健康保険事業施行令等の改正があり、南風原町の国保に関する条例を一部改正しました。

主な内容は、都道府県にも国民健康保険事業運営協議会が設置されます。それに伴い、被用者保険等保険者を代表する委員を1人追加となります。P9とP10にも関連記事を掲載しています。

ふるさと納税した場合の保育料利用者負担に関する条例の改正

地方税法では、市町村等へふるさと納税の寄付を行った場合に、市町村民税所得割の税額に対し申告特例控除の適用により、町県民税が控除されます(安くなります)。しかし、子ども・子育て支援法施行規則の改正により、特

定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額(保育料)の算定基礎となる所得割の税額はふるさと納税による申告特例控除は適用しないと規定されているため、改正を行いました。

▲保育料の算定はふるさと納税の特例控除は適用しない。

補正予算
全会一致
で可決

平成29年度の補正予算も今回の定例会で審議しました。補正予算議案の中から注目すべき国民健康保険特別会計を取り上げます。

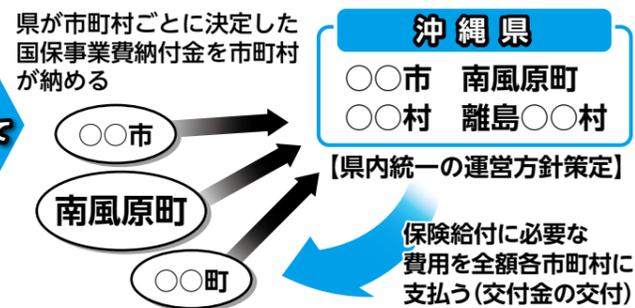
国保の赤字解消のため一般会計より国民健康保険特別会計へ10億円の繰り入れ

今回の平成29年度補正予算で中期財政計画で示した国保の赤字解消を行うため、一般会計より10億円の繰り入れを行いました。本町の国民健康保険特別会計は平成20年度以降赤字決算となり、今では累積赤字が16億円となっています。平成35年度までに国保の赤字を解消する予定です。

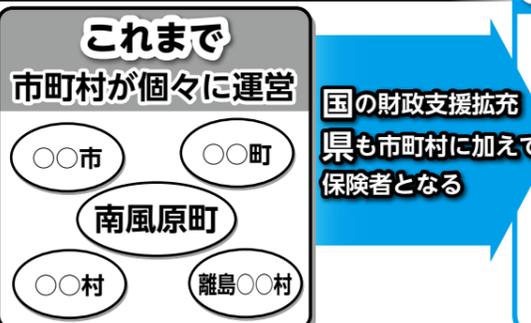


国民健康保険は今年度から県単位化されました。これまで国保制度を担ってきた市町村と新たに県が加わり、どちらも保険者として国保事業の安定化に取り組みます。県単位化となっても、これまでの赤字は各市町村で解消しなければなりません。町の貯金を取り崩して、国保の赤字に充てる特別な措置を取りました。

これから県が財政運営責任を担うなど中心的役割



県単位化のイメージ



議員の辞職について

照屋仁士議員から辞職願が提出され、議会の許可を得て平成30年3月20日付けで南風原町議会議員を辞職しました。

人事
全会一致
で可決

派遣議員の選出がありました。

【東部消防組合議員】

照屋仁士議員の辞職に伴う、派遣議員の選出がありました。



大城 毅 議員

【南部広域行政組合議員】

一部事務組合の統合に伴う派遣議員の選出がありました。



知念 富信 議員

委員会 レポート

議案をより深く審査するため、必要な書類、資料を求め、2つの所属委員会に分かれ、担当課へ質疑しました。

総務民生委員会

委員長：浦崎みゆき 副委員長：金城好春
委員：新垣由雄・大城勝・大宜見洋文
照屋仁士・赤嶺奈津江・大城毅

国場川水系水質調査

問 国場川水系水質調査委託業務の実施状況はどうか。

答 町内の河川の環境保全対策の基礎資料を得るために、3河川（国場川・宮平川・長堂川）を年2回の水質調査を行っている。調査結果は町HPに掲載している。



▲水質調査の様子

問 国民健康保険の県単位化の影響は今年度より国民健康保険が県単位化となるが、保険税率はどうなるのか。

答 計算段階での本町の負担割合（所得に対する税負担率）は13・3%であり、県内の平均は14・15%である。本町の国保財政の不足分を補うために一気に税率改正すると被保険者の負担増になるので、平成30年度は税率改正は行わず、二段階で県が示した必要な分まで改正する検証を行う。平成31年4月の税率一部改正を目指す。

国民健康保険条例の改正は

問 本町の国保運営協議会に国保被保険者以外の保険者から代表者を追加するねらいは何か。

答 今後、幅広い観点から国保の税率を協議していく必要がある。国保の財政負担は、社会

保障として他保険も関連がある等の理由により、他保険の代表者からも委員を募る。

問 同協議会は何人で構成されているのか。

答 これまでの6人から7人になる。

問 同協議会は今後どのような取り組みを行うのか。

答 これまでは予算・決算を審議する年2回開催だった。平成30年度は、税率改正を協議する重要案件があることから3、4回の開催を予定している。

	沖縄県の主な役割	市町村の主な役割
沖縄県と各市町村との役割分担	・財政運営の主体	・国保事業費納付金を県に納付
	・国保運営方針に基づき、事務の効率化、標準化、広域化を推進	・資格管理（国保証の交付）
	・市町村ごとの標準保険料率を算定。公表	・標準保険率等を参考に国保料率決定 ・国保料の通知・収納
	・保険給付費等交付金の支払	・保険給付の決定、支給

経済教育委員会

委員長：玉城勇 副委員長：上原喜代子
委員：知念富信・花城清文・赤嶺雅和・宮城寛諄・大城真孝

要保護・準要保護児童生徒援助費

問 就学援助の対象となる要保護・準要保護児童生徒の推移はどうか。

答 要保護準要保護対象者は前年度と比較し、小学校94人と中学校33人の合わせて127人増となる。対象児童生徒としては、小学校596人と中学校305人の合計901人となる。

※就学援助について

南風原町では小中学校に通う子や保護者に対して経済的に困っている家庭に就学援助（学用品費や給食費など）を行っています。

今年度から、入学準備金が早めに受給できるようにになりました。支給要件等お問い合わせは

教育総務課

電話 889-12620

南風原南1C周辺地区計画策定は

問 南風原南1C周辺地区計画は企業誘致と住宅地のどちらに重きを置くのか。

答 同地区は第五次南風原町総合計画で新規産業集積ゾーンとなっている。企業誘致を重点に進める。

企業誘致を優先することを

問 企業誘致を優先することを地権者へ説明し調整を行わないと、マンション等が立ち並び当初の目的から外れてしまうのではないのか。

答 地権者へ目的に沿った土地利用となるよう調整し構想を策定する。



▲南風原南1C周辺は農地が広がっている。

陸軍病院第20号壕の補修は

問 陸軍病院壕の簡易的な補修を行うと説明があったがどのようなことを行うのか。

答 壕内に剥離が進んでいる箇所（20×30箇所）にボンドを注入し簡易的な補修を行う。

問 壕内で崩落等が起きないように調査は行われているのか。

答 壕の保存、公開等は南風原陸軍病院壕整備検討委員会を設置し審議を行っている。委員の専門家の指示を受け、壕内の数カ所の強度計測を毎年行っている。



▲陸軍病院第20号入口



▲総務民生委員会の様子



▲経済教育委員会の様子

政務活動費

平成29年度に支出した政務活動費を報告します。今後も適正な支出に努めます。

政務活動費とは

議会の活性化と議員の資質向上を図るためには、その審査能力を強化していく必要があります。政務活動費は、議員の資質を高める調査研究に必要な経費の一部として交付されます。

政務活動費はいくら

月額1万5千円(年額18万円)

請求のあった議員に対し、毎年4月と10月に半年分を一括して交付します。交付額に残額がある場合は、議員は差額を返還します。

透明性の確保が重要

一定の調査費が交付されるため、使途が不透明であってはなりません。収支報告書や領収書添付を義務付けました。また、議員の調査研究活動の実態を踏まえながら、使途基準の制定をしています。

収支報告書の閲覧について

本町に在住している方は政務活動費の収支報告書を閲覧することができます。

議会事務局 88913097

【政務活動費を充てることができる経費の範囲】

項目	内容
調査研究費	町の事務、地方行政等の調査研究・委託に要する経費
研修費	研修会、講演会等の実施・参加に要する経費
広報・広聴費	活動の広報・広聴活動に要する経費
要請陳情等活動費	要請陳情活動、住民相談等の活動に要する経費
会議費	各種会議、住民相談会等の実施・参加に要する経費
資料作成費	資料を作成するために要する経費
資料購入費	図書、資料等の購入、利用等に要する経費
事務所費	事務所の設置及び管理に要する経費
事務費	事務の遂行に要する経費
人件費	職員を雇用する経費

平成29年度政務活動費収支報告書

(単位:円)

氏名	交付総額	使 途									残余金	
		調査研究費	研修費	広報・広聴費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費(事務費含)	人件費		合計
知念 富信	180,000	125,203						36,900			162,103	17,897
新垣 由雄	180,000							71,776			71,776	108,224
大城 勝	180,000	124,425					17,434	38,504			180,363	0
大宜見 洋文	180,000	74,750						85,508			160,258	19,742
照屋 仁士	180,000		130,150					5,000			135,150	44,850
赤嶺 奈津江	180,000							107,134	10,346		117,480	62,520
浦崎 みゆき	90,000							9,024			9,024	80,976
花城 清文	-										-	-
赤嶺 雅和	180,000	106,575						72,263			178,838	1,162
大城 毅	180,000			42,120				600			42,720	137,280
宮城 寛諄	180,000		3,000	34,830				55,860			93,690	86,310
上原 喜代子	165,000	122,785						9,524			132,309	32,691
玉城 勇	180,000	106,203						9,024			115,227	64,773
金城 好春	180,000	123,105									123,105	56,895
大城 真孝	-										-	-
宮城 清政	180,000	123,948						8,400			132,348	47,652
計	2,415,000	906,994	133,150	76,950	0	0	17,434	509,517	10,346	0	1,654,391	760,972

政策を問う **ここが聞きたい**



照屋 仁士 議員

城間町政5期
20年の課題は

答 公約は達成したと自負している

問 5期20年、町政発展に取り組まれたことを評価する。勇退するに当たり、やり残した課題はあるか。

町長 公約は達成したと自負している。しかし、日々変化し山積する行政課題と住民ニーズを100%解決することは困難である。

問 町民との対話が少ない。行政懇談会も少ないし、情報発信もホームページと広報誌では十分とは言えない。町長はどう考えるか。

町長 対話してきたつもりである。

問 財政が心配である。中期財政計画では、平成34年度までに約30億円弱も削減をする。その中で町税を増やしていく取り組みは示されていない。町長はどう考えるか。

町長 財政が厳しい中、企業参画のもと、地域づくりに取り組んでいる。ご理解をお願いしたい。

問 今後のまちづくりが心配との声がある。近隣では大型MICEや鉄軌道が議論される中で、南風原町では何に展望を見出すかと町民に聞かれる。町長の見解を問う。

町長 昨年、策定した第五次南風原町総合計画を達成することが責務である。MICE、鉄軌道などは沖縄県全体的な問題だ。



▲第五次南風原町総合計画

問 町民の命と財産が心配である。町長は、「予算が足りなければ、人件費も考えないといけない」と答弁した。厳しい財政は理解できるが、町民を守るため、是非、消防力を強化すべきと考えるがどうか。

町長 東部消防組合の負担金は前年並みを確保している。ご理解をお願いしたい。

問 建白書の実現、辺野古新基地建設阻止なのに、なぜ政治姿勢と矛盾する候補者を応援してきたのか。今後はどうしていくのか。

町長 町の利益につながる行動をした。私は一貫して矛盾していない。高所大所から考えていきたい。

問 町長の言う利益、政府と繋がっていると言うことで予算が潤沢に流れてくる、そういうことが含まれているのか。

町長 予算をもらうだけでなく、情報提供してもらうのが、町の発展につながる。

こんな質問もしました
○期日前投票の場所を町民ホールへ変更できないか。

※記載内容は質問議員が要約し、広報委員で編集しており、全文は議会事務局やHP、図書館で確認できます。

医療的ケア児の教育支援等を問う

答 受け入れの際は教育活動が十分に出来るような環境整備を確保することが重要な課題



浦崎 みゆき 議員

問 本町において、障がいを持つ本人や保護者が希望すれば小学校や中学校において受け入れることは可能か。

教育部長 本町の公立小中学校では、本人、保護者が希望すれば入学は可能となる。

問 直ちに受け入れられるか。

教育部長 事前に教育委員会、学校また医療機関、医師との連携が必要で安全面が確保できた時に受け入れられる。

問 家族に対する支援の実績や情報はどうか。

民生部長 日中一時支援事業があり利用者数は増えている。

る。障がい福祉計画の中で医療的ケア児支援も含まれており、しっかりと対応していきたい。

外出時「私が手伝ってほしい事を示す、ヘルプカード」の普及を

問 外見では判らない妊婦や聴覚・視力障がいまたは内部に障がいをもつ方や高齢者の方などがいる。手助けして欲しい内容が書き込まれたカードをすぐに取り出せて、助けを求めるヘルプカードの見解を問う。

民生部長 災害時の緊急連絡先や必要な支援内容を周囲に

伝える手段として意義があり、導入に向けて前向きに取り組んでいきたい。



▲ヘルプカードに記載されているマーク

ペットの災害対策はどうなっているか

問 ペットの災害対策ガイドライン改訂に伴う本町の対策はどうなっているか。

総務部長 飼い主による自助が明記され、同行避難が避難

所でのペットとの同居を意味するものではないことが明確となった。町の地域防災計画にもすでに明記されている。広域的な支援体制の対策を検討する。

問 町民への周知の方法はどう行うか。

総務部長 5月に狂犬病の予防接種があり、啓発活動として一番のタイミングと捉え、環境省からの「ペットを守る」というパンフレット配布を考えている。



▲狂犬病注射の際、周知する

東部消防組合への分担金を問う

答 構成町の財政状況及び予算査定を通して分担金を決定していく



金城 好春 議員

問 東部消防組合の新年度予算は構成する市町村の分担金では足りず、同組合の財政調整基金を取り崩しての予算編成となった。3町の組合議員全員が「同組合の予算編成は3町の分担金で成り立つようにすべきでないか」と附帯決議を付して新年度予算を可決するという結果となった。町長の見解を問う。

総務部長 本町は平成30年度予算編成により中期財政計画を基本として行っている。普通交付税等の試算で、対前年度比2億円以上の減額となり、財政調整基金を同程度取り崩しての予算編成を余儀なくされている。厳しい財政状況であるが、東部消防負担金は前年度並みを確保している。今後同組合の中・長期計画も配慮しながら、構成町の財政状況及び予算査定を通して分担金を決定していく。

問 同組合は向こう10年間の中・長期計画を策定している。

その中に現消防本部庁舎の建て替え計画もある。増額が予想される同組合への分担金に対応するため、役場内に「東部消防組合への分担金を考える編成チーム」を立ち上げることはできないか。

総務部長 一部事務組合分担金は町の予算編成範囲であり、全ての事務事業を含め、財政負担が可能な範囲で決定する。分担金を考える特別なチームは必要ないと考えている。

ハブ対策を問う

問 農家からの話しによると宇津嘉山渡嘉天原（とかてんばる）で6匹、屋敷内で1匹、宇宮平の畑で1匹、計8匹のハブを捕獲したと聞いた。平成29年度町内で捕獲したハブの数は何匹か。

総務部長 平成29年度3月7日現在、町内で捕獲したハブは57匹である。



▲捕獲されたハブ

こんな質問もしました
○JAおきなわ津嘉山経済部付近の交通安全対策を



赤嶺 奈津江 議員

子どもの引きこもり等 支援の現状は

答 必要な支援方法を話し合っている

問 引きこもりは増加傾向にあると聞いているが把握しているか。
教育部長 引きこもり児童生徒の人数は把握していない。学校へ出席していない児童生徒は、平成28年度0人、平成29年度3人となっている。不登校の人数は、平成30年度2月現在で小学校28人、中学校45人である。前年度と比較して小学校で15人、中学校で14人の増である。

問 引きこもり等に対する施策が見えない。現在の状況はどうなっているか。
教育部長 学校・教育委員会・児童相談所・福祉事務所・社協等の担当者で構成する登校支援委員会がある。また教育相談員、各小中学校の心の教室相談員、スクールソーシャルワーカー、元氣ROOM支援員で構成する教育相談員連絡会がある。情報の共有並びに連携をして、おのおのに必要な支援方法や対応策等を行っている。

問 今後どう対応していくのか。児童館等の活用も課題と思うがどうか。
副町長 児童の引きこもりに関しては、何らかの理由で学校へ行けていないことを考えると、まずは家から一歩外に出る手段として、児童館等の活用も有効と考える。

問 児童館活用は、子供たちのためにも早期の実現を望む。年度途中でもできる可能性があれば、早期にやるべきだと思いがどうか。
民生部長 児童館の活用は有効な手段である。早期に体制を整え、できるだけ早い時期に児童館を活用していく。学校からの相談313件数中、不登校・登校渋りの相談が182件である。教育委員会と連携し、対応をしっかりとっていく。
教育部長 不登校の生徒が1人でも学校に復帰できるように連携をとっていく。

城間町政20年間の 総括を問う

答 沖縄サミットでカナダ首相招致が印象深い



知念 富信 議員

問 5期20年間の公約で印象深く、実現できた事業は何か。
町長 沖縄サミットでカナダ首相を招致したのが一番印象深い。姉妹都市を結んで、子ども達を一年越しにミドルスクールに体験入学させている。また、事業として黄金森公園整備、文化センター、ちむぐくる館、津嘉山北土地区画整理事業、那覇・南風原クリーンセンター建設がある。各種証明書のコンビニ交付は県内で一番最初に取り入れた。



▲コンビニでの証明書発行サービス

子ども達の医療費の現物給付も町内外から高く評価されている。不発弾処理の問題も国で負担すべきと再三再四要請し、処理費用を国90%、県5%の補助事業になったことも印象的である。
**南風原町観光事業の
今後を問う**

問 一括交付金が毎年減少に転じている。平成26年度1759億円の予算が平成30年度1188億円、571億円も減額されている。本町も約2億円減額され、本年度、基本枠で4億5000万円である。一括交付金が毎年減額で先が見通せない状況にあるが、観光協会の運営をどの様に考えているか。
経済建設部長 平成30年度の厳しい予算状況を熟慮した上で、一括交付金を活用した観光協会の5事業を3事業に再編した。観光協会の収入基盤はまだ脆弱のため自立経営基盤強化に

向けた事業の取り組み、強力なサポート、連携は不可欠と考える。
問 南風原町観光発信施設建設はどの様に考えているか。
経済建設部長 平成28年度で基本構想、基本計画、平成29年度に運用プランを検討している。基本設計を予定していたが、観光発信施設を運営するため必要事項を検討や整理している。

問 森林公園の建設計画、総事業費を問う。
総務部長 環境の杜ふれあいの背後地、面積3・6ヘクタールに園路広場など施設があり、総事業費10億3000万円となっている。国の2分の1補助を受けて、那覇市4億円、本町1億5000万円の出資費となっている。

子どもの貧困等対策事業を問う

問 児童館や各自治会、公民館やコミュニティセンター等を活用した子どもの貧困等対策事業の検討はどうなっているか。
副町長 児童館については、県内での事例調査を終え、活用に向けて検討を進める。公民館やコミュニティセンター等の活用については、これまでどおり町社協の子ども等貧困対策支援事業での活用を継続していく。



▲町内には各小学校区に児童館があります。

- こんな質問もしました
- ふるさと納税について問う
- 集落支援員制度の活用を問う
- 町立小中学校の空調設備について



大城 勝 議員

登校時、保護者の車 乗り入れに自粛要請を

答 学校側から保護者に生徒の徒歩登校を促す

問 翔南小学校裏門からの道路は、道幅が狭いところに車の乗り入れも多い。交通安全面でのような対応策を講じることができるか。

学校教育課長 この道路は、学校給食車が学校への乗り入れ時に利用しており、安全運転指導を行っている。
学校教育課長 校長から、出勤職員には時速20キロ以下の運転指示が出ている。

問 当該道路は歩行者の安全確保を目的とした歩道の整備が必要と考えるがどうか。

教育部長 道路の幅員が狭隘（きょうあい）で歩道整備は難しいため、交通安全指導や徒歩登校を推進して対応する。

問 学校へ車を乗り入れる保護者への自粛要請も必要であり、児童への交通安全指導の徹底を図ることも大切である。学校やPTA、行政が一体となった話し合いを持つべきと考えるがどうか。

学校教育課長 まずは学校側から保護者に徒歩登校を促すような文書を配るなど、できる事から取り組んでいく。



▲看板での突起注意を図っている。

老朽化した橋の整備を

問 照屋内の中道りに架かる老朽化した橋の整備に関してどのような対処策を考えているか。

副町長 修繕に向けて取り組んで行く。

副町長 公募によって実施する予定である。

問 私がずっと提案しているのは親が仕事に就いていて、そうでなくても子どもが入所できるようにするのが南風原町の務めだと考える。子ども達は集団の中で成長させ見守っていくことが重要だと思う。そのためには認定こども園の設置、あるいは認可外の保育園への助成が必要だと思う。検討したことはあるか。

民生部長 保護者の就労に関わらず、本来であれば全ての子ども達を預かりたいと思っている。しかし、施設数、財政的にも当面喫緊の課題として待機児童の解消から取り組んでいきたいと考える。

町長 仕事をしていようがいまいが、最終的には預かるような行政を目指すのが私は一番大事だと思っている。



▲設置されたLED

防犯灯の化の進捗状況LEDはどうなっているか

問 低炭素社会化事業（防犯灯LED化整備事業）は順調に進んでいるか。
副町長 沖縄電力の接続許可が一日あたり50から60灯程度となっているため、時間を要しているが今年度分は完了する予定である。

待機児童解消の 対策はできているか

答 子ども子育て支援事業計画を見直した



玉城 勇 議員

問 年齢毎の待機児童はどのようになっているか。

副町長 平成30年度の入園に向けて、現在調査中だが、0歳児15人、1歳児120人、2歳児42人、3歳児23人、4歳児5人、5歳児1人、計206人となっている。

問 希望する子どもが全員保育園に入園できるように保育園を2園新設する計画があるが、どのように取り組んでいくか。

給食費値上げの決定は生きるか

答 次の委員会で取り消すまで生きる



大城 毅 議員

されているか。

問 教育部長 平成29年10月24日の定例教育委員会で議案としてではなくて、報告事項としてしている。

問 議案にしなかった理由は何か。

教育部長 当時、12月補正予算、当初予算で一般会計からの給食費への補填について要求していた。まだ決定ではないため、議案とせず報告とした。

問 その後の定例教育委員会はどうか。

教育部長 12月の補正予算で一般会計の給食費の補填が認



▲中学校卒業特別メニュー

められた。また、当初予算でも一般会計からの補填があったことから、給食費は値上げしていない。

問 10月17日の運営委員会の決定は、今でも効力を保持しているか。

教育部長 決定は生きていますと考えている。次の運営委員会で変更があれば、それは変わるかと認識している。

問 子供の貧困解消が課題となっている。他自治体で給食費の助成が行われている。本町でも努力すべきではないか。

教育部長 他自治体の給食費助成を、注視していく。

こんな質問もしました

○シルバー人材センター実現に向けて調査を
○会議録の作成期限をもうけるべきでは

透析に移らずに済んだ。重症化し人工透析になると、ひとりあたり600万円前後の医療費がかかるため、地道に取り組んで行く。

10億円の補填し、赤字解消していく。

問 医療費は減少に向かってる答弁だった。年々高齢化が進んでおり医療費はどんどん高騰して、医療費の削減につながるのか。

民生部長 国保の被保険者の減少により減ってきているが、一人当たりの医療費は平成27年度から28年度にかけては横ばい、それまではずっと上昇していた。これは本町だけにどまらず、全国的な傾向である。生活習慣病の発症予防、重症化予防に向け本町もデータヘルス計画を策定し、保健師栄養士がしっかりと取り組んでいる。実績としても糖尿病も重症化しないような取り組みを数年かけて行っている。平成26年度の健診受診者の中からこのままでは腎機能が重症化してしまう恐れのある19人に対し保健指導をして、7人は改善し、5人は維持することができた。約63%が人工

特定健診受診率と医療費の削減を問う

答 データヘルス計画を策定し取り組んでいる



赤嶺 雅和 議員

問 特定健診受診率と医療費の削減を問う。

副町長 未受診者への訪問、電話等による受診勧奨に取り組んでいる。個々における健康づくりへの意識を高めていくことも必要だと考えている。町民が健康面に対して常に関心を持つことにより自然と受診率は上がると思う。保健師や栄養士が特定健診の結果に対して家庭訪問し指導している。

問 医療費の削減は進んでいるか。

副町長 国保の被保険者の減少により国保の医療費も減少傾向にある。

問 今年度から国民健康保険は県単位化となる。県も保険者となるが今までの本町の赤字部分の解消はどうなるか。

民生部長 累積赤字については平成29年度分まではそれぞれの市町村が解消して行く必要がある財政調整基金から



▲健診前の問診の風景

○こんな質問もしました
○待機児童数はどの様に推移しているか。



花城 清文 議員

中期財政計画を問う

答 財政危機になった理由は国保の累積赤字、人口増による、民生費や教育費の増

問 国保の累積赤字16億円、町債の残高143億円もある。それに予算を編成するにあたり財源不足で基金を18億円取り崩す予定である。本町財政は危機的状況である。そのため、中期財政計画を作成している。財政危機の原因は何か。

副町長 財政危機は国民健康保険の累積赤字に加え、人口増による民生費、教育費の増加が主な要因である。

問 実施計画が先送りになると、その計画に携わった職員は徒労となりやる気を失わせる。先送りをした事業はないか。それに、町長は財政危機を置きみやげに勇退される。それに対してどう思うか。

副町長 限られた財源の中で事業の選択と集中を行い、町民生活に直結する事業を優先した。やむを得ず先送りになった事業も多数ある。

ひとりぼっちのいないまちを目指すためにどう取り組むか

答 学校にも意見を聞きながら進めていく



大宜見 洋文 議員

問 本町でも町民有志20人で「みんなの学校」の上映会が行われた。教育部学校教育課長も鑑賞されたが、どうだったか。

学校教育課長 上映されたその学校は校長を筆頭に非常に一生懸命、インクルーシブ教育に取り組んでいる。

問 私は、糸満市教育委員会主催で「みんなの学校」を見た。本町でできない理由は何か。

学校教育課長 インクルーシブ教育の充実には、いろいろな方策がある。どういう対応をとるか、学校に意見を聞きながら進めていく。

4つの児童館の利用拡充の計画はあるか

問 児童館の調理設備などを整備して夜まで利用可能にする方針は、次年度から実現するか。

副町長 児童館の夜の活用は、調査を終え、平成31年度実施

に向けて検討を始めている。

問 自治会から公民館等学習支援や居場所として活用したいとの要望も聞くが、どう住み分けるか。

副町長 現在、自治会から要望は届いていない。まず児童館の活用から検討する。

町社会福祉協議会の事業を問う

問 日常的な金銭管理支援事業の状況はどうか。

副町長 日常的な金銭管理支援事業は、平成28年度が23件、平成29年度が2月末で29件である。

問 件数は増加傾向と見ていか。

こども課長 毎年4人から5人増えている。支援対象者は、1回支援を始めると一生続く。担当の許容量を超えて、支援できなくなる状態が起こる可能性が課題である。



▲新川204番地付近の様子

新川の地滑り対策を

問 新川204番地付近の町道21号線の地滑り対策を問う。道付近の町道は亀裂が入り危険である。下は北丘ハイッで住宅も建ち並んでいる。早急に地滑り対策をすべきだがどうするか。

副町長 県に地滑り防止区域の拡大を要請している。南部土木事務所が区域拡大に向けた調査を行っている。



▲有酸素運動マシン

黄金森陸上競技場のトレーニングマシンの移動はできないか

問 黄金陸上競技場内のトレーニングマシンの移動を問う。そのトレーニング室は有酸素運動マシンと筋トレマシンがある。利用者が多く、有酸素運動マシンは隣接した部屋に移して欲しいと声があるが対応できないか。

教育部長 現在、設置のとおりに運営していく。





やっぱり保育士が好き

みつわ保育園
前泊 夏子さん

私は地元喜屋武のみつわ保育園の卒園児で、今はそこで保育士として働いています。勤め始めた頃は長男が幼稚園、次男が4歳、三男が1歳と子育て真っ最中でした。保育士は体力勝負の肉体労働です。はじめの頃は仕事の過酷さに加え保育士不足の中、子育てをしながら仕事をすることは一人の力では難しかったです。

両親をはじめ家族の力を借りながら何とか両立する慌ただしい日々でした。時代と共に保育士不足は深刻になる一方ですが、みつわ保育園では子育て世代の保育士のサポートを行っています。看護休暇や育児目的休暇など、手厚い制度を積極的に取り入れ、ワークライフバランスを推進しています。その様な環境のおかげで

いろいろなことを乗り越え仕事が続けられています。今では子育ての悩みや家族の愚痴を先輩や同僚に聞いてもらったり、なにより素直で純粋な子ども達と関われる仕事に楽しさとやりがいを感じています。未来を創る子ども達と関われる保育士の仕事が続けられることにとっても感謝しています。

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしています。ご意見・要望なども広く募集しています。議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局（担当：広報係 古謝）

TEL.889-3097 FAX.889-4499

E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

町民の皆さん、ご愛読ありがとうございます。編集委員の悩みは、見出しや文章の言い回し、写真・図解等どう表現すれば読みやすく、理解しやすいか等々あります。表紙の写真も毎回悩みます。写真のご提供を町民の皆さんお願い致します。題字は町内の小学校の児童の力作で表紙を飾っています。裏表紙に「町民の声」も掲載しています。毎回1名分の枠しかありませんが、多くの町民の声が寄せられることを期待しています。今号から編集委員が1人減り、5人体制です。委員は減りましたが、議会の様子、議員の活動等、町民にお届けするため、誌面の充実には励みたいと思います。（担当／広報委員 宮城寛諄）

受賞 自治功労賞



町村議会議員として長年在職し議会運営や地域の振興発展に貢献したことが認められ受賞しました。

(右から)

知念富信 (11年在職)
沖縄県町村会議議長表彰(11年以上)

大城毅 (19年在職)
全国町村議会議長会表彰(15年以上)

大城真孝 (27年在職)
全国町村議会議長会表彰(27年以上)

宮城寛諄 (27年在職)
全国町村議会議長会表彰(27年以上)

上原喜代子 (15年在職)
全国町村議会議長会表彰(15年以上)

金城好春 (15年在職)
全国町村議会議長会表彰(15年以上)

次回定例会の開会予定

6月12日(火)午前10:00

南風原町議会中継

検索